

2026年1月

5月9日は「アイスクリームの日」

アイスクリーム白書 2025

一般社団法人 日本アイスクリーム協会では、毎年アイスクリームに関する消費者調査を実施しており、今回もその結果を「アイスクリーム白書 2025」として発表いたします。

2025年を振り返り、アイスクリーム消費と猛暑・酷暑など気温との関係や、長く続く物価上昇との関係を探っております。併せて今年、2026年に協会創立60周年を迎えるにあたり、消費者の方々に、アイスクリームに関する原体験・最初の出会いや、印象に残る思い出をお聞きする設問を設け、白書に盛り込みました。本白書を通じ、皆さまのアイスクリーム市場へのご理解と関心が高まるることを願っております。

■調査対象 市販のアイスクリームを2ヵ月に1回以上、自分で購入して食べた人
全国15歳以上の男女

合計1,400名（10代～70代以上の各年代、男女 各100名）*

■調査時期 2025年10月22日（水）～10月27日（月）

■調査方法 インターネット調査

*2022年から調査対象を10代～70代以上男女としています（2021年以前：10代～60代男女対象）

【目次構成】

- [chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度](#)
- [chapter2. 好きなフレーバー](#)
- [chapter3. よく食べる形（タイプ）・購入種類](#)
- [chapter4. 購入場所・食べる頻度](#)
- [chapter5. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額](#)
- [chapter6. 購入場所ごとの購入理由](#)
- [chapter7. アイスのストック状況・アイスのシェア状況](#)
- [chapter8. スイーツ全般の消費傾向](#)
- [chapter9. アイスクリームを食べる理由・価値評価](#)
- [chapter10. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知](#)
- [chapter11. 商品（ブランド）の選択傾向・購入時意識点](#)
- [chapter12. アイスクリームと気温の関係](#)
- [chapter13. 今夏の食べ方、買い方の特徴・価格に対する意識](#)
- [chapter14. 今後のアイスクリームへの期待](#)

＜創立60周年企画＞

アイスクリームとの出会い・印象に残る思い出

chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度

好意度NO.1！キング・オブ・スイーツは今回も「アイスクリーム」！

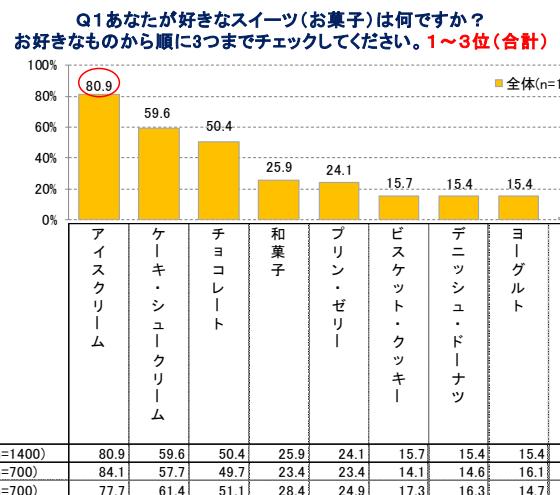
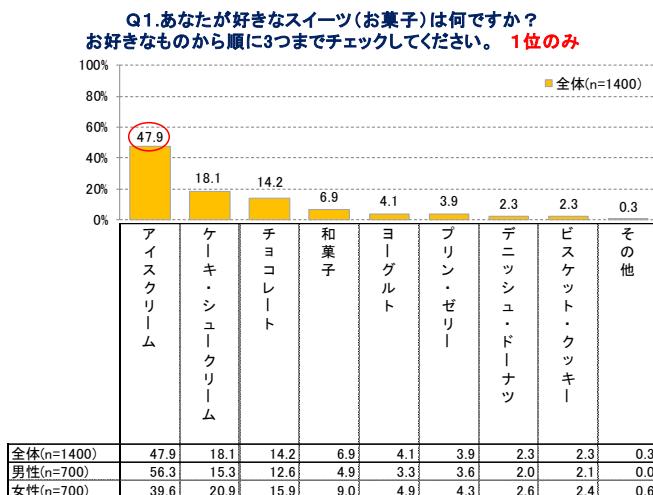
【好きなスイーツ（お菓子）：1～3位】

好きなスイーツの1位にあげられているのは「アイスクリーム」が47.9%と、群を抜いています。

1～3位合計では「アイスクリーム」が80.9%と、8割超の支持を得ています。

【アイスクリーム好意度】

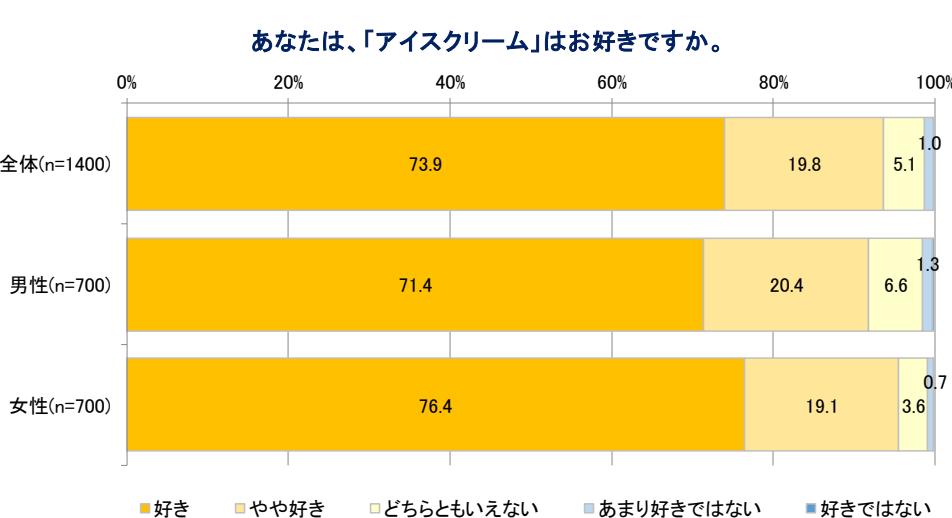
アイスクリームが「好き」という回答は、今回も合計90%以上に達しており、安定した支持を得ています。



【前回までとの比較：好きなスイーツ/デザート（1～3位合計）順位】

	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
1位	アイスクリーム							
2位	ケーキ・シュークリーム							
3位	チョコレート							
4位	和菓子	ブリん・ゼリー	ブリん・ゼリー	ブリん・ゼリー	ブリん・ゼリー	ブリん・ゼリー	ブリん・ゼリー	和菓子
5位	ブリん・ゼリー	和菓子	和菓子	和菓子	和菓子	和菓子	和菓子	ブリん・ゼリー

【前回までとの比較】



	好き 計	好きではない 計
【25年】全員(n=1400)	93.7	1.2
【24年】全員(n=1400)	93.9	1.6
【23年】全員(n=1400)	94.7	0.9
【22年】全員(n=1400)	95.9	1.0
【21年】全員(n=1200)	95.8	1.2
【20年】全員(n=1200)	94.8	0.8
【19年】全員(n=1200)	95.3	1.0
【18年】全員(n=1200)	96.5	0.5

chapter2. 好きなフレーバー

好きなフレーバーは、オールシーズン「バニラ」が1位！

【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：（全体）1～3位】

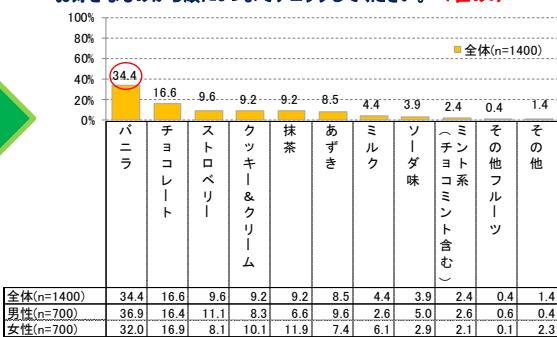
好きなフレーバー（味） 全体の1位では「バニラ」が34.4%、1～3位合計でも64.3%と、最も人気です。

「チョコレート」がそれに続いており、1～3位合計では49.0%と、ほぼ半数が好きなフレーバーにあげています。

【アイスクリームで好きなフレーバー（味）：（夏場）・（冬場）1～3位】

季節別では〈夏場〉と〈冬場〉いずれも、「バニラ」が高い人気です。季節ごとの特徴では、〈夏場〉はさっぱりとした「ソーダ味」が比較的人気があります。〈冬場〉は「チョコレート」「抹茶」「クッキー＆クリーム」などが、高まる傾向にあります。

Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー（味）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1位のみ



全体

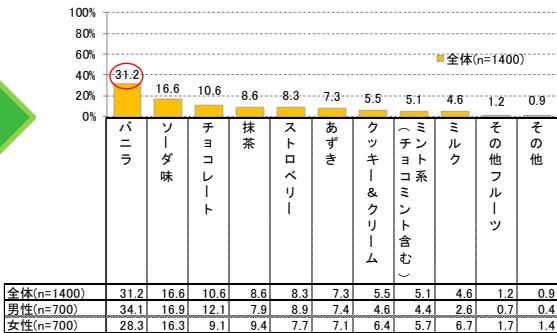
Q2-1.あなたが好きな、アイスクリームのフレーバー（味）は何ですか？
お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1～3位（合計）



【前回までの比較：好きなフレーバー（1～3位合計）順位】

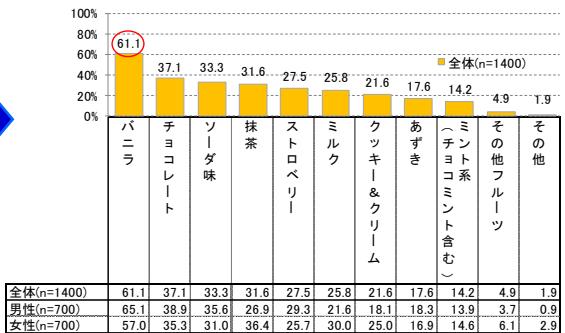
	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
1位	バニラ							
2位	チョコレート							
3位	抹茶							
4位	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム
5位	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	クッキー＆クリーム	ストロベリー	クッキー＆クリーム	ストロベリー	ストロベリー

Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー（味）は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1位のみ

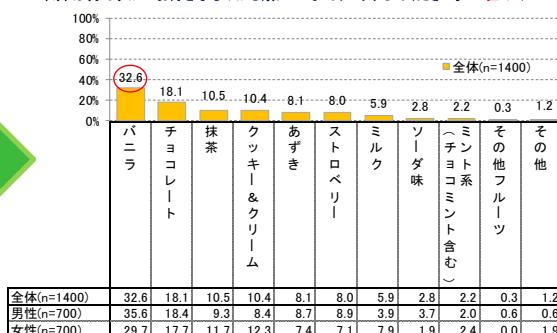


夏場

Q2-2.「夏場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー（味）は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1～3位（合計）



Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー（味）は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1位のみ



冬場

Q2-3.「冬場」に食べるアイスクリームについて、あなたが好きなフレーバー（味）は何ですか？お好きなものから順に3つまでチェックしてください。 1～3位（合計）



chapter3. よく食べる形（タイプ）・購入種類

よく食べる形では「カップ」がトップ！
購入種類は「1個売り」中心。女性・高齢層は「マルチパック」も比較的人気

【アイスクリームでよく食べる形（タイプ）：1～3位】

よく食べる形（タイプ）の1位では「カップ」が58.4%と過半数を占め、1～3位合計は83.8%となります。

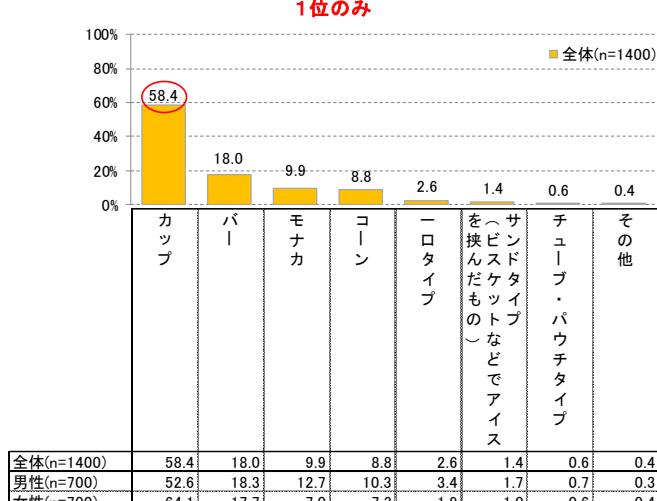
男女別では、「カップ」は女性で、「モナカ」は男性で比較的高くなっています。

【アイスクリームの購入種類（1個売り・マルチパック）】

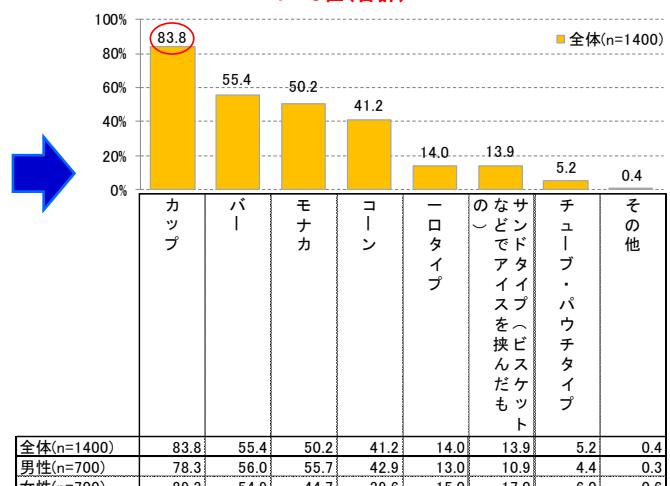
アイスクリームの「1個売り（ばら売り）」と「マルチパック」のどちらを購入するかでは、「1個売り」は合計63.4%、「マルチパック」は合計20.4%であり、前回までと同様に、「1個売り」派が優勢となっています。

また男女別で女性層、年齢別では高年齢層において、「マルチパック」購入が比較的高い傾向となっています。

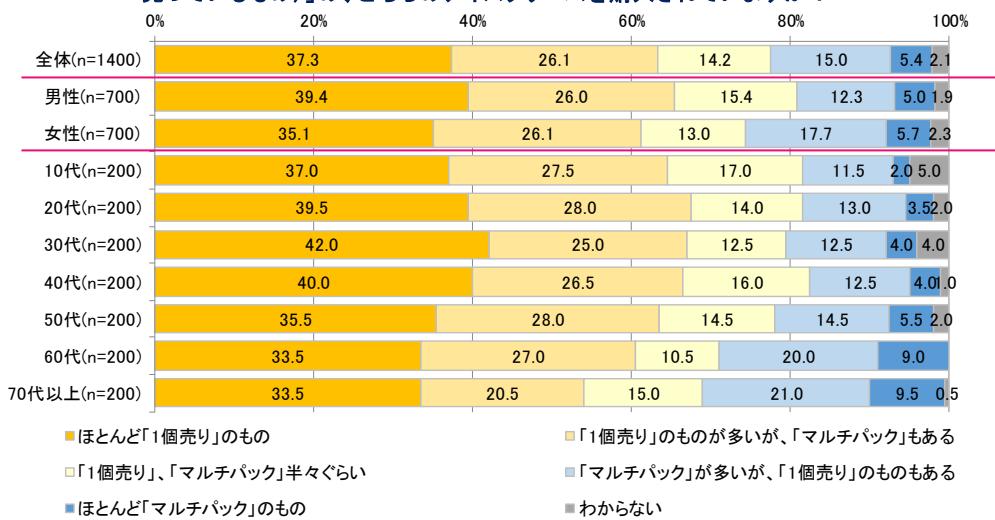
Q3.あなたは、どんな形(タイプ)のアイスクリームをよく食べていますか?よく食べる順に3つまでチェックしてください。



Q3.あなたは、どんな形(タイプ)のアイスクリームを
よく食べていますか?よく食べる順に3つまでチェックしてください。
1~3位(合計)



Q4.あなたは、「1個売り(ばら売りのもの)」と「マルチパック(何個かまとめて箱入り・袋入りで売っているもの)」の、どちらのアイスクリームを購入されていますか?



【前回までの比較】

	ほとんど「1個売り」のもの	「1個売り」のものが多いが、「マルチパック」もある	「1個売り」、「マルチパック」半々ぐらい	「マルチパック」が多いが、「1個売り」のものもある	ほとんど「マルチパック」のもの	わからない
【2025年】全体(n=1400)	37.3	26.1	14.2	15.0	5.4	2.1
【2024年】全体(n=1400)	37.2	24.1	13.2	16.6	7.1	1.8
【2023年】全体(n=1400)	36.6	25.2	12.4	15.1	8.4	2.3
【2022年】全体(n=1400)	37.1	24.5	12.4	17.9	6.6	1.6
【2021年】全体(n=1200)	40.1	23.3	14.8	14.3	6.2	1.3
【2020年】全体(n=1200)	39.2	25.5	12.6	14.6	9.4	1.7

chapter4. 購入場所・食べる頻度

購入場所は「スーパーマーケット店舗」が8割

【今年のアイスクリーム購入場所】

アイスクリーム購入場所は、「スーパーマーケット店舗」(83.0%)が最もよく利用されています。「コンビニエンスストア」が51.1%で続いています。

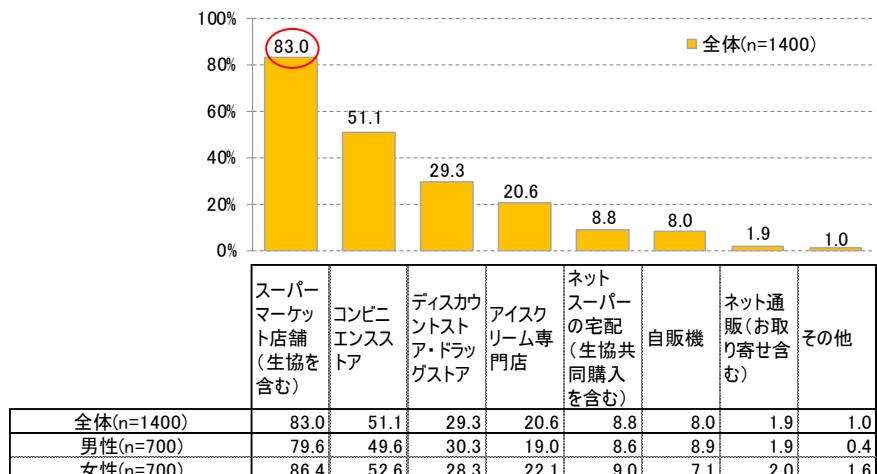
男女別では大きな差はないようですが、男性は女性より「スーパーマーケット店舗」がやや低くなっています。

購入場所を延べ回答数ベースで前回と比較すると、大きな変化はみられません。

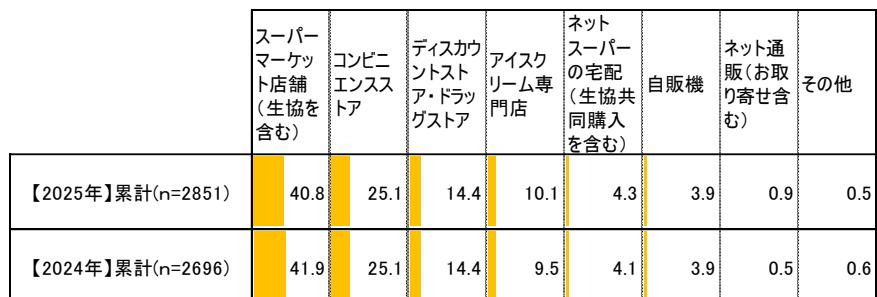
【アイスクリームを自分で購入し食べる頻度（最近1年間の平均）】

アイスクリームを自分で購入し食べている頻度は、「週に1回以上」の合計が、ほぼ半数の49.4%となっています。

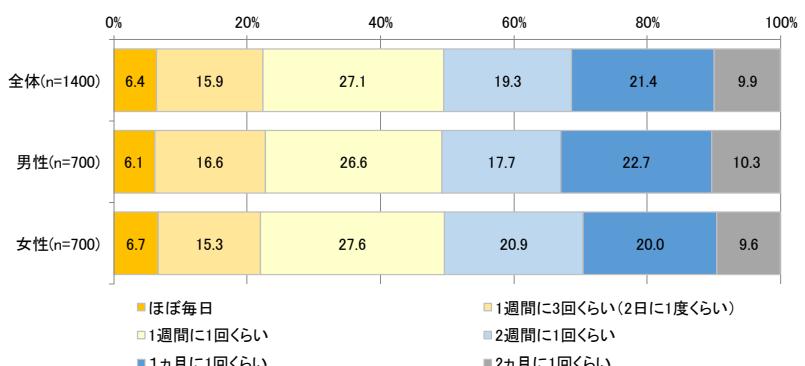
Q5.今年(2025年)、あなたがアイスクリームを購入されたことのあるところをすべてお知らせください。(複数回答)



Q5.購入場所(延べ回答数ベース)



「お店などで売っているアイスクリーム」について、普段あなたが購入し、あなたご自身で食べる頻度(最近1年間の平均)をお知らせください。



chapter5. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額

「ネットスーパー」での購入機会増加が、他より高め 1回あたり購入価格帯は、「150～300円」「300～500円」中心

【購入場所ごとの、アイスクリーム購入機会の増減】

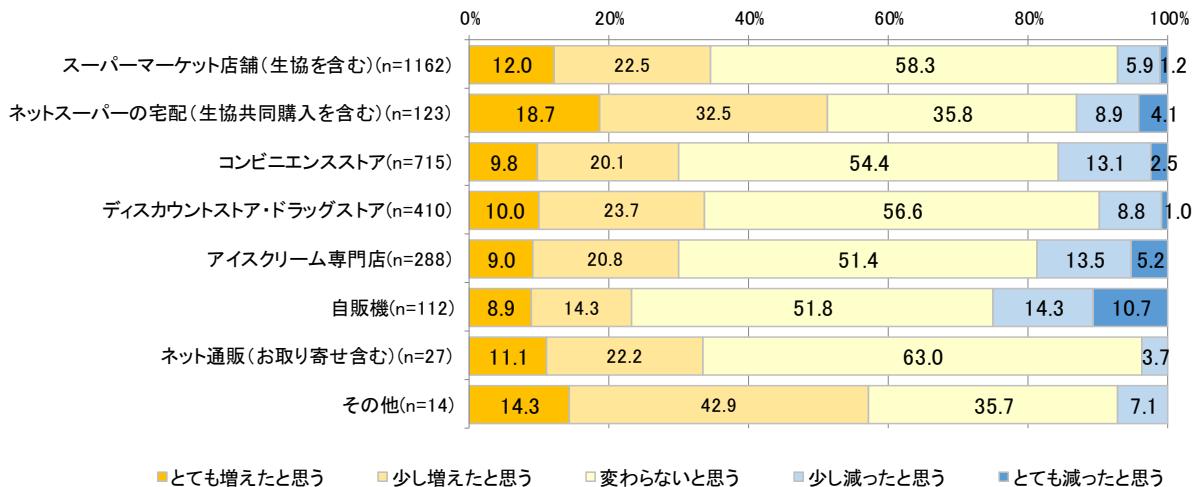
購入場所ごとの購入機会の増減は、「自販機」を除き、「増えたと思う」の合計が、「減ったと思う」の合計を上回っています。その中で「ネットスーパーの宅配」利用層では、購入機会増加の割合が、他の購入場所より高めです。

【購入場所ごとの、1回あたりのアイスクリーム購入金額】

「スーパー・マーケット店舗」「コンビニエンスストア」「ディスカウント・ドラッグストア」など主な購入場所での、1回あたり購入金額は「150～300円くらい」「300～500円くらい」の価格帯が合計で過半数に達しています。

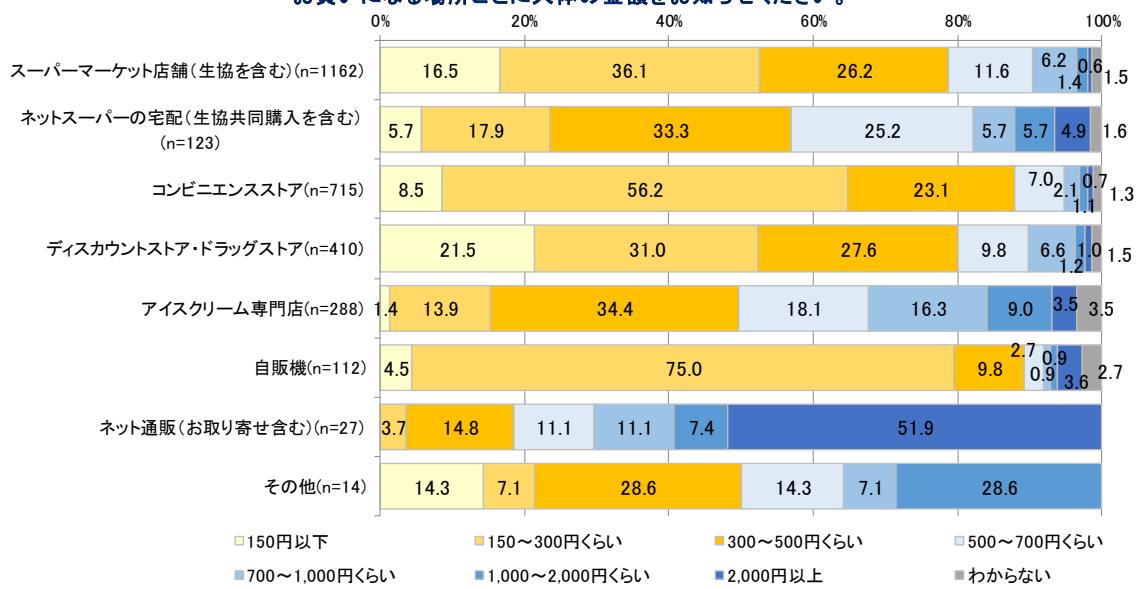
「ネットスーパーの宅配」「ネット通販」および「アイスクリーム専門店」の1回あたりの購入価格帯は、比較的高めです。

Q6. 今年は昨年と比べて、次のところでアイスクリームを購入する機会が増えましたか、減りましたか。



■とても増えたと思う ■少し増えたと思う ■変わらないと思う ■少し減ったと思う ■とても減ったと思う

Q7. 今年、あなたが購入されるアイスクリームの1回あたりの購入金額はいくら位ですか。
お買いになる場所ごとに大体の金額をお知らせください。



■150円以下 ■150～300円くらい ■300～500円くらい ■500～700円くらい
■700～1,000円くらい ■2,000円以上 ■わからない

chapter6. 購入場所ごとの購入理由

購入理由…スーパーは、「価格の安さ」「品揃え」「定番商品」 コンビニは、「すぐ買える」「新商品」「限定商品」

【アイスクリーム購入場所ごとの購入理由】

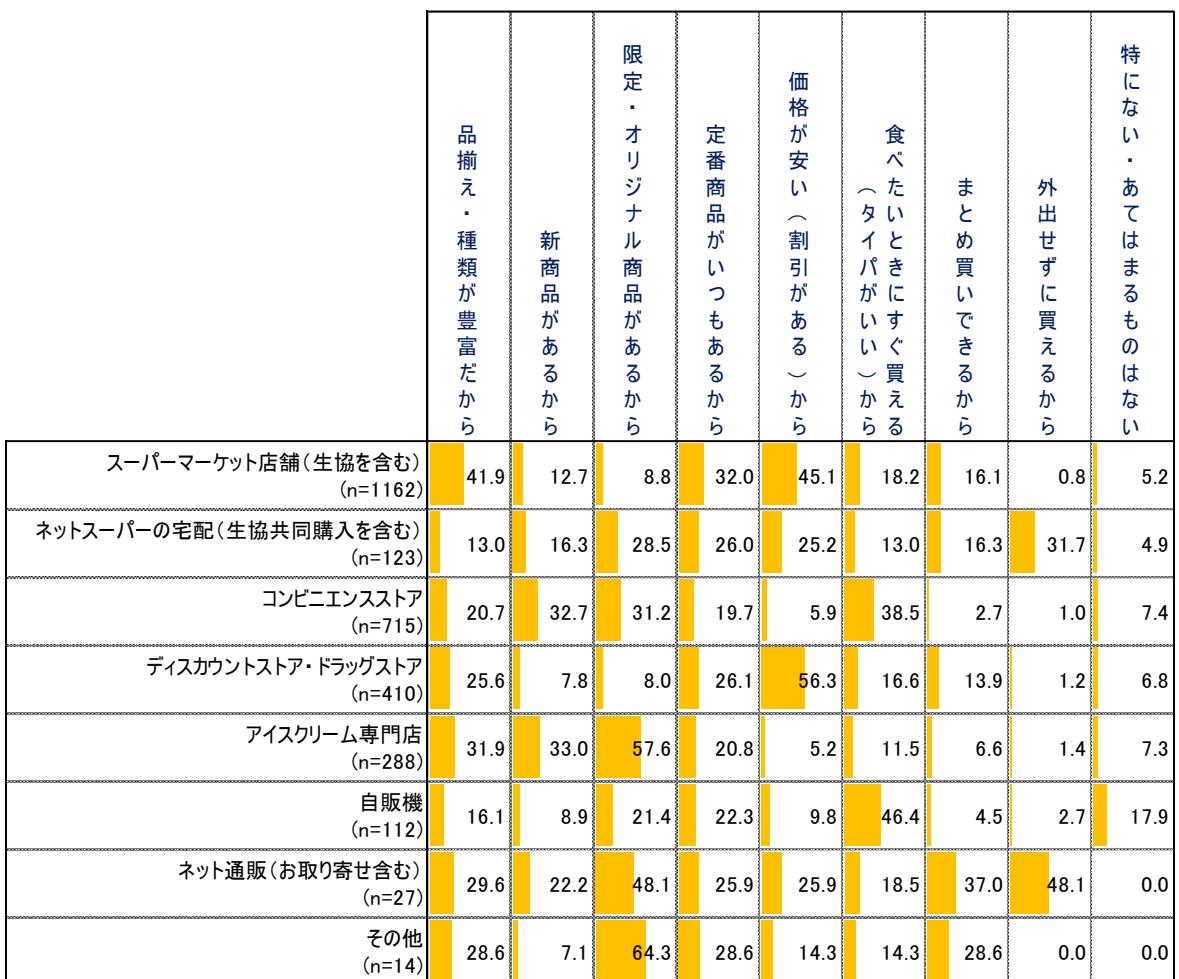
スーパー・マーケット店舗は、「価格が安い（割引がある）」「品揃え・種類が豊富」「定番商品がいつもある」が上位の購入理由となっています。

コンビニエンスストアは「食べたいときにすぐ買える（タイプがいい）」「新商品がある」「限定・オリジナル商品がある」が主な購入理由であり、スーパー・マーケット店舗との違いが出ています。

ディスカウントストア・ドラッグストアは「価格が安い」が圧倒的に高く、アイスクリーム専門店は「限定・オリジナル商品がある」「新商品がある」「品揃え・種類が豊富」が高くなっています。

また、「ネットスーパーの宅配」や「ネット通販」では、「外出せずに買える」が比較的高くあげられています。

Q8. 次のところでアイスクリームを購入する理由は何ですか。
それぞれあてはまるものすべて教えてください。（複数回答）



chapter7. アイスのストック状況・アイスのシェア状況

アイスのストックは「1年中」、「夏場など特定の季節」がそれぞれ3割前後 シェアして食べているのは、5割弱

【自宅でのアイスクリームのストック状況】

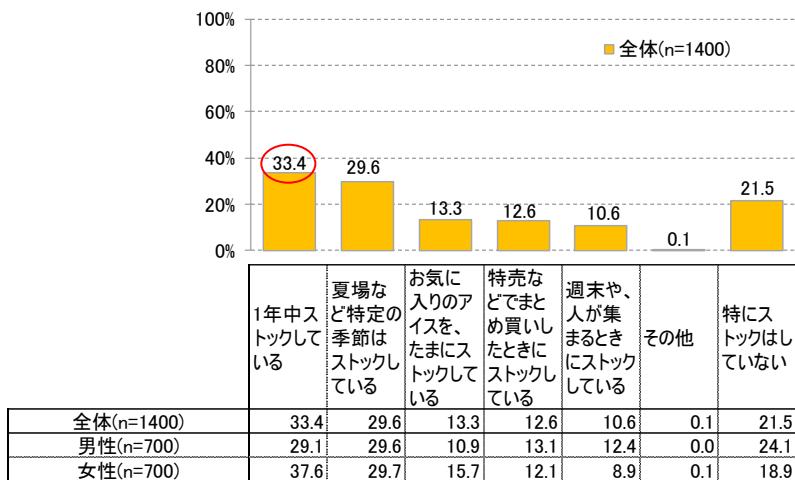
自宅でのアイスクリームのストック状況では、「1年中ストックしている」が33.4%、「夏場など特定の季節はストックしている」が29.6%と、それぞれ3割前後みられます。ストック率は、女性の方が男性より高い傾向です。

【アイスクリームのシェア状況】

アイスクリームをシェアして食べるかどうかについて、「アイスをシェアして食べることはない」は55.5%であり、「シェアして食べる」という割合は44.5%となります。

食べ方としては、「何種類かのアイスを同時に食べるため、シェアして食べる」が15.9%、「複数個入りの一口サイズアイスを、シェアして食べる」が11.7%、「一人では量が多いので、1個をシェアして食べる」が11.3%などとなっています。

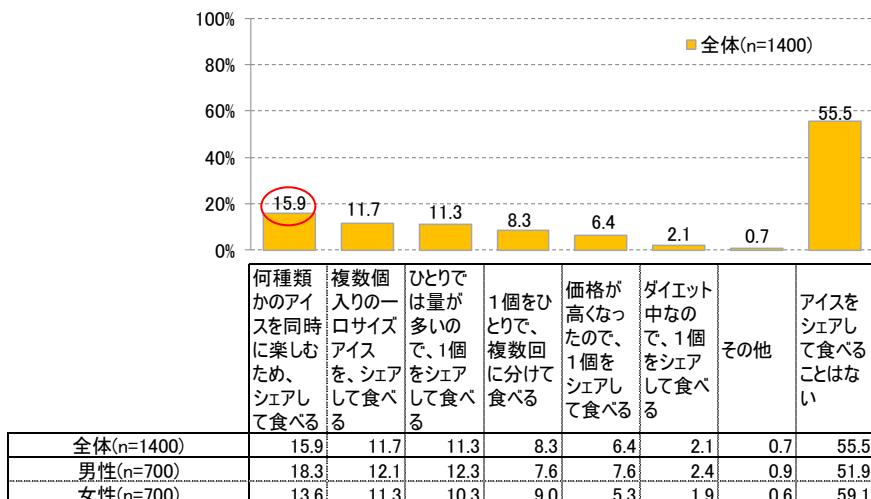
Q9.ご自宅の冷蔵庫(冷凍庫)には、アイスクリームをストックしていますか。
ストックの仕方で、あなたのご自宅にあてはまるものをすべてお知らせください。
あてはまる食べ方があればすべてお知らせください。(複数回答)



【前回までの参考データ(単一回答)】

	1年中ストックしている	夏場など特定の季節はストックしている	たまにストックしている	まったくストックしていない
【2024年】全体(n=1400)	31.9	29.0	24.8	14.4
【2023年】全体(n=1400)	33.8	28.1	24.4	13.7
【2022年】全体(n=1400)	36.8	26.4	26.1	10.7

Q10.あなたは最近、アイスクリームを食べるとき、シェアして食べますか。
あてはまる食べ方があればすべてお知らせください。(複数回答)



chapter8. スイーツ全般の消費傾向

スイーツなどを食べる機会では、「アイスクリーム」が最も増加！
アイスの消費減少理由は「価格上昇」「お小遣い減少」など金銭面の影響大

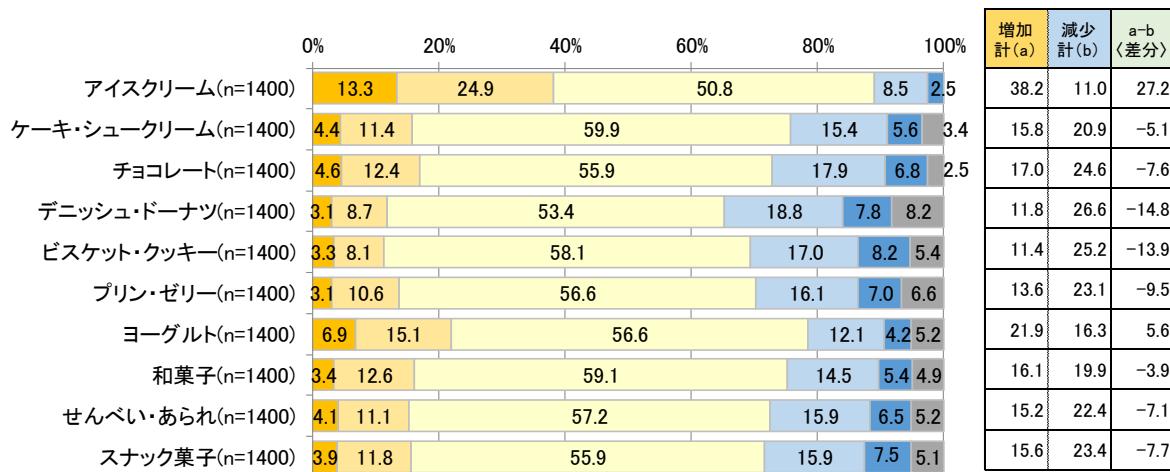
【デザート・スイーツなどを食べる機会の増減】

昨年と比較した今年の消費機会の増減では、アイスクリームは「増えた」が合計38.2%、「減った」は合計11.0%でした。デザート・スイーツ類の中で最も増加しており、ヨーグルトの増加が続いている。その他のデザート・スイーツ類は、「増えた」より「減った」の割合が高くなっています。

【アイスクリームを食べるのが減った理由】

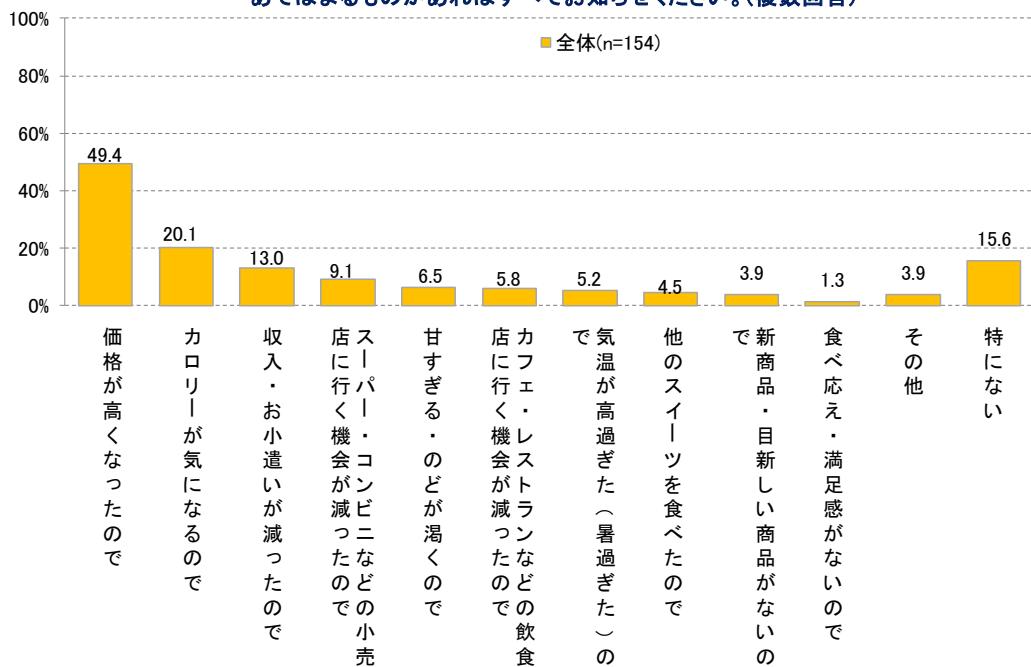
アイスクリームを食べるのが減った理由で高いのは、「価格が高くなったので」が49.4%と、ほぼ半数があげています。次いで、「カロリーが気になるので」「収入・お小遣いが減ったので」となっており、全体的に金銭面の影響が大きいようです。

Q11.次にあげるデザート・スイーツ(お菓子)について、今年は昨年に比べ食べる機会が、増えましたか、減りましたか。それぞれ、あてはまるものをお知らせください。



■とても増えた ■少し増えた ■変わらない ■少し減った ■とても減った ■今年は飲食していない

Q12.では今年、アイスクリームを食べるのが減った理由として、あてはまるものがあればすべてお知らせください。(複数回答)



食べる理由は、おいしさを楽しむ。幸せな気分になる。自分へのご褒美も！ アイスの「価値」を8割以上が認めており、高評価が継続

【アイスクリームを食べる理由やきっかけ】

アイスクリームを食べる理由やきっかけでは、「おいしさや甘みを楽しむ」が最も高く、以下「ちょっと幸せな気分になる」「頑張っている自分へのご褒美」「ストレス解消」が上位となっています。

延べ回答数ベースで前回との比較をみると、ほぼ同じ傾向の中、「ストレス解消」の割合が今回はやや高めとなっています。

【アイスクリームの「価格」と「価値」の評価】

「価格以上の価値がある」「価格に見合った価値がある」は合計で81.9%と、アイスクリームの「価値」を認める割合は、8割台を継続しています。一方、「価格ほどの価値はない」は7.4%にとどまっています。

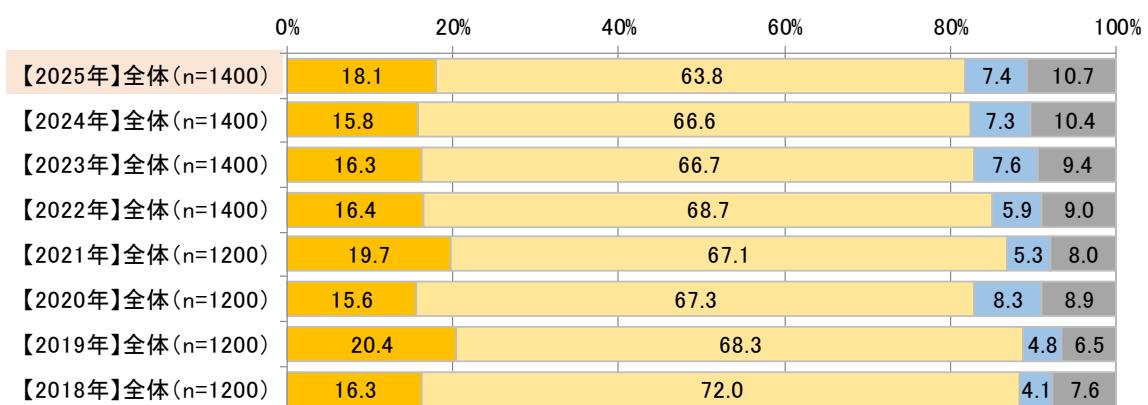
アイスクリームの「価値」は、今回も高く評価されているといえるでしょう。

Q13.あなたが普段、アイスクリームを吃るのはなぜですか。
理由やきっかけとしてあてはまるものをすべてお知らせください。(複数回答)

(延べ回答数ベース)

	おいしさや甘みを楽しむ	ちょっと幸せな気分になる	頑張っている自分へのご褒美	ストレス解消	気分転換したり、やる気を出す	おなか(小腹)を満たす	見た目や食べることでクールダウンする	家族と楽しい時を過す	何となく、口さみしいとき	ゲーム、ネット、テレビを見るなどのおやつ	テレワークや学習の息抜き	ワンパターンの生活に刺激を与える	その他	特にない
【2025年】累計(n=3693)	23.3	13.2	10.5	8.6	8.5	7.6	7.3	5.2	4.5	3.7	2.6	1.5	0.6	3.0
【2024年】累計(n=3718)	24.0	13.2	10.0	7.9	10.0	7.7	7.6	4.8	4.9	4.0	2.1	1.5	0.3	2.1

Q14.アイスクリームの価格を、あなたご自身はどう感じますか。
「価格」と、おいしさや満足感などの「価値」を比べてお答えください。



■価格以上の価値がある ■価格に見合った価値がある ■価格ほどの価値はない ■よくわからない

chapter10. 新商品の情報接觸・「アイスクリームの日」認知

アイスの新商品情報は、店頭・店内、テレビCM、口コミ・SNSが主な経路 「アイスクリームの日」の認知率は4割弱で、上昇傾向

【アイスクリームの新商品情報入手経路】

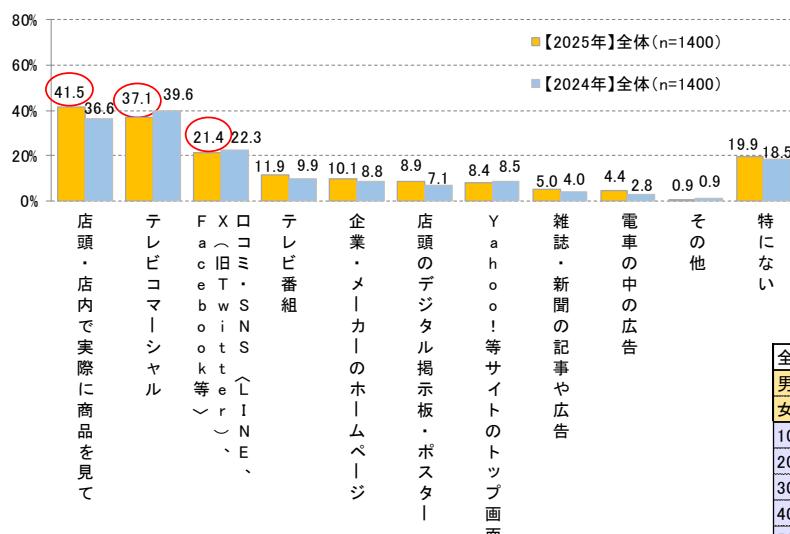
新商品情報を入手するのは、「店頭・店内で実際に商品を見て」がトップで41.5%、「テレビコマーシャル」は37.1%、「口コミ・SNS」は21.4%であり、前回に比べ「店頭・店内」が5ポイント近く増加しています。

女性の方が、これらの情報源への接触率は高くなっています。10~30代では「口コミ・SNS」が20%台~40%台と高く、40代以上の層では「店頭・店内」「テレビコマーシャル」が比較的高い傾向であり、年代間で情報接觸に違いがみられます。

【「アイスクリームの日」の認知状況】

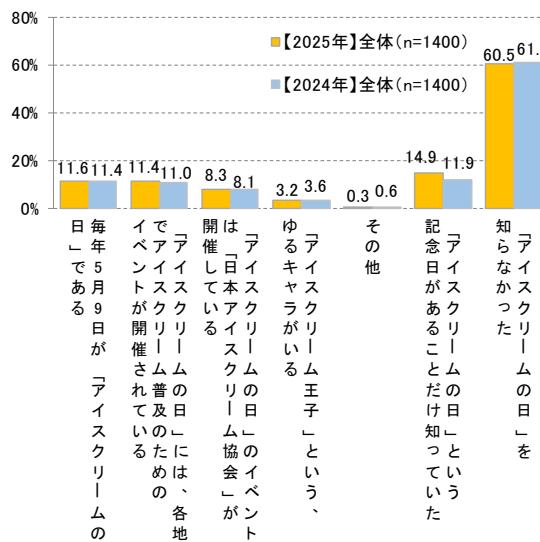
「アイスクリームの日」を「知っている」は4割弱で推移していますが、今回は39.5%と、前回までに比べやや上昇しています。「アイスクリームの日」の認知内容については、前回同様となっています。

Q15.アイスクリームの新商品情報は、普段どこから入手しますか。(複数回答)

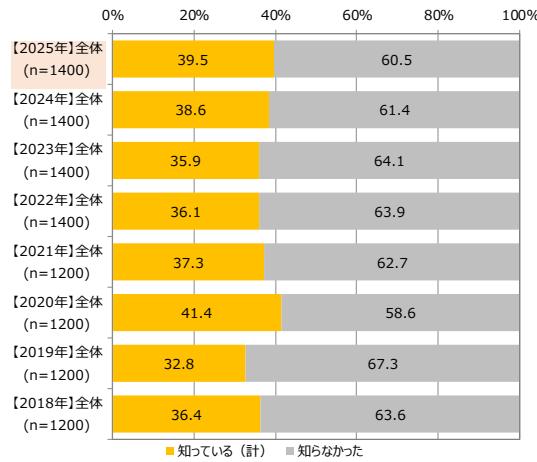


【主要情報入手経路:性別・年代別】
(2025年)

Q16.「アイスクリームの日」について、あなたがご存知のことがあればお知らせください。(複数回答)



【前回までの比較:「アイスクリームの日」認知度】



chapter11. 商品（ブランド）の選択傾向・購入時意識点

アイスの商品・ブランド選択では、「いつも同じものにする」が7割強
購入時意識するのは、「フレーバー」「ブランド」「おいしそうなパッケージ」

【アイスクリームを選ぶとき、同じ商品（ブランド）を選ぶかどうか】

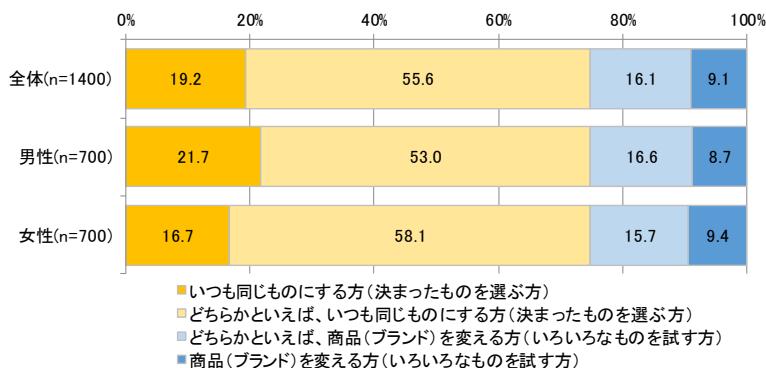
アイスクリームの商品（ブランド）を選ぶとき、「いつも同じものにする方」は19.2%、「同じものにする方」合計では74.8%となっています。商品（ブランド）を「変える（いろいろなものを試す）方」は合計で25.2%です。前回までと同様、同じ商品・ブランドを選択する方が多数を占めています。

【アイスクリームを購入するとき意識している点】

スーパーなどでアイスクリーム購入時に意識している点は、「好きなフレーバー（味）」「好きな商品（ブランド）のもの」「おいしそうなパッケージデザイン」が上位となっています。

購入時意識している点を延べ回答数ベースで比較すると、前回とほぼ同じ傾向となっています。

Q17.あなたはアイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）について、いつも同じものにする方（決まったものを選ぶ方）ですか、それとも変える方（いろいろなものを試す方）ですか。
次のの中から、あなたのお気持ちに近いものをお知らせください。



【前回までの比較】

	いつも同じものにする方(決まったものを選ぶ方)	どちらかといえば、いつも同じものにする方(決まったものを選ぶ方)	どちらかといえば、商品(ブランド)を変える方(いろいろなものを試す方)	商品(ブランド)を変える方(いろいろなものを試す方)
【2025年】全体(n=1400)	19.2	55.6	16.1	9.1
【2024年】全体(n=1400)	20.0	53.2	18.6	8.1
【2023年】全体(n=1400)	20.9	56.4	15.5	7.3
【2022年】全体(n=1400)	19.4	57.5	15.7	7.4
【2021年】全体(n=1200)	20.9	54.1	16.5	8.5

Q18.アイスクリームを選ぶとき、商品（ブランド）、メーカーなどを意識しますか。

普段、スーパー・マーケットやコンビニエンスストアなどで、
アイスクリームを購入するとき意識している点をお知らせください。（複数回答）

（延べ回答数ベース）

	好きなフレーバー（味）	好きな商品（ブランド）のもの	おいしそうなパッケージデザイン	新商品のもの	有名メーカーのもの	チェーン店のオリジナルブランド（プライベートブランド）のもの	販促キャンペーンの商品	その他	特になし
【2025年】累計(n=2704)	30.2	26.6	14.1	8.7	6.4	5.6	3.0	0.4	4.9
【2024年】累計(n=2553)	32.2	25.5	13.5	8.1	6.5	5.8	3.0	0.5	4.7

chapter12. アイスクリームと気温の関係

アイスがいちばんおいしい気温は、25℃（夏日）～30℃（真夏日）！
涼しいときは「濃厚なアイス」、暑くなると「サッパリしたアイス」が欲しい！

【アイスクリームをいちばんおいしいと感じる気温】

アイスクリームをいちばんおいしいと感じる気温は、「30℃くらい」がトップで33.6%、次いで「25℃くらい」の24.6%となっています。また、「どんな気温のときでもおいしい」は25.5%あり、気温に関わらずアイスが楽しめていることもうかがえます。

【気温が変わるとどんなスイーツや飲み物が欲しくなるか】

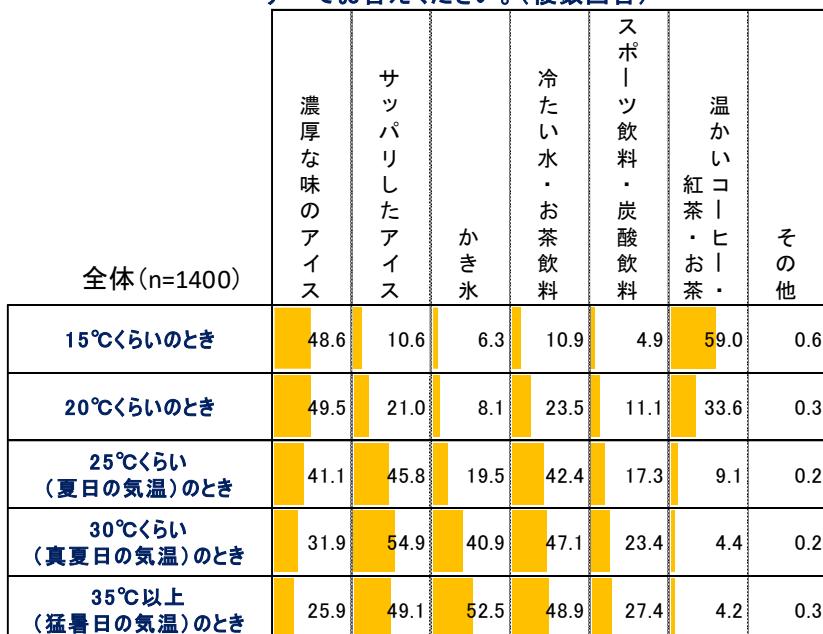
15℃くらいでは「温かい飲み物」が最も人気です。20℃くらいでは「濃厚な味のアイス」、25℃くらい・30℃くらいでは「サッパリしたアイス」、35℃以上では「かき氷」が、それぞれの気温のとき最も欲しくなるスイーツや飲み物となっています。気温が低めのときには「濃厚な味のアイス」、気温が上がると「サッパリしたアイス」が好まれる傾向が読み取れます。

**Q20.あなたは、アイスクリームをいちばんおいしいと感じるのは
気温が何度くらいのときですか。**



■ 15℃くらい ■ 20℃くらい ■ 25℃くらい ■ 30℃くらい ■ 35℃以上 ■ どんな気温のときでもおいしい

**Q19.あなたは、気温が何度くらいのとき、どんなスイーツや飲み物が
欲しくなりますか。以下の気温のとき、あなたが欲しくなるものを
すべてお答えください。(複数回答)**



chapter13. 今夏の食べ方、買い方の特徴・価格に対する意識

猛暑が続いたこの夏…4割が「暑いので食べる回数や量が増えた」「お手頃価格で買う」一方、食べたいアイスは「価格に関係なく買う」

【この夏の、アイスクリームの食べ方・買い方の特徴】

猛暑あるいは40℃以上の「酷暑」となる日もあったこの夏の、アイスクリームの食べ方・買い方の特徴としては、「暑いのでアイスを食べる回数や量が増えた」が最も高く、「9月に入ってもアイスを食べる回数や量は、真夏と変わらなかった」「夜にアイスを食べる機会が増えた」など暑さによって食べる機会が増えたり、食べる時間帯が多様になっているようです。また、「濃厚なアイスよりサッパリしたアイスを選んだ」という一方で、「エアコンの効いた室内で濃厚なアイスを食べる」という楽しみ方もあります。

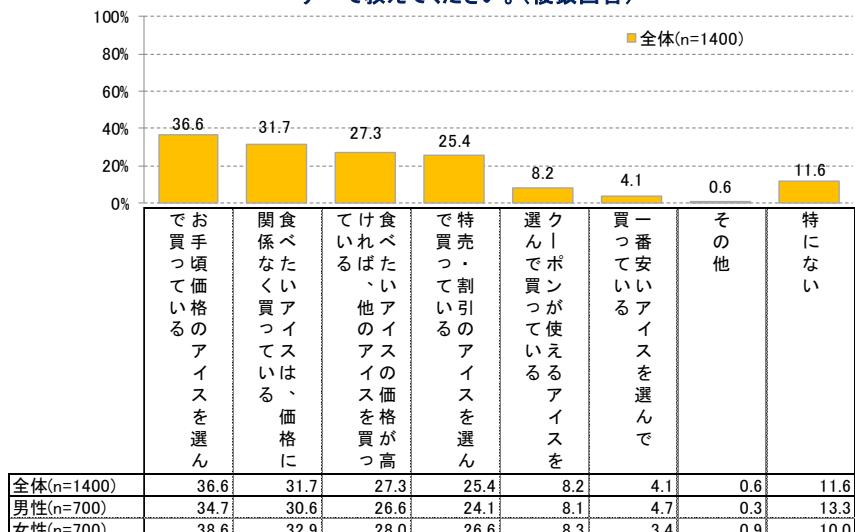
【アイスクリームの価格に対する意識】

物価上昇が続く中で、アイス購入時の価格意識については、「お手頃価格のアイスを選ぶ」や「食べたいアイスが高ければ、他のアイスを買う」など価格に敏感に反応する一方で、「食べたいアイスは、価格に関係なく買う」という意識もみられます。

Q21.毎年のように猛暑となる中、今年は40℃以上の「酷暑」を各地で記録するなど、これまでにない暑さを経験した夏でした。そのような今年の夏(2025年6月～9月頃)の、アイスクリームの食べ方・買い方にどんな特徴がありましたか。(複数回答)



Q22. 今年も物価上昇が続いているが、あなたは普段、スーパー・コンビニなどでアイスクリームを買うとき、価格を意識して購入していますか。
次の中から、あなたのアイスの買い方にあてはまるものがあればすべて教えてください。(複数回答)



chapter14. 今後のアイスクリームへの期待

今後期待するアイスは、「新フレーバー」「限定品」「低カロリー」「復刻版」など

【今後のアイスクリームに対する期待・あつたらよいと思うもの】

今後のアイスクリームに対する期待やあつたらよいと思うものは、「新しいフレーバー（味）のアイス」がトップ、以下、「地域限定や期間限定など限定品のアイス」「ローカロリー・低糖のアイス」「素朴な復刻版アイス」が続きます。全般的に女性の期待度が高く、特に「新しいフレーバー」「限定品」「ローカロリー」などで女性の期待度が男性を上回ります。男性は「ガツツリ食べたいときに満足できる超ビッグサイズのアイス」を、女性より期待しています。

年代別でみると、比較的若い層では「新しいフレーバー」「トッピングやフレーバーを自分で追加できるアイス」などを期待しています。

比較的年齢の高い層が期待をしているのは、「ローカロリー・低糖」「甘くない（甘みを抑えた）アイス」などとなっています。

Q23. 今後の「お店などで売っているアイスクリーム」について、あなたが期待したり、あつたらよいと思うものがあればすべてお知らせください。

	全体 (n=1400)	男性 (n=700)	女性 (n=700)	10代 (n=200)	20代 (n=200)	30代 (n=200)	40代 (n=200)	50代 (n=200)	60代 (n=200)	70代以上 (n=200)
新しいフレーバー（味）のアイス	30.5	27.0	34.0	40.0	31.5	34.5	35.5	27.5	23.0	21.5
地域限定や期間限定など限定品のアイス	19.3	13.6	25.0	22.5	15.5	19.0	22.0	24.0	17.5	14.5
ローカロリー・低糖のアイス	17.7	13.6	21.9	16.5	12.5	15.0	14.5	18.5	19.0	28.0
素朴な復刻版アイス	15.4	14.9	16.0	14.0	11.0	15.5	18.0	20.5	15.5	13.5
ガツツリ食べたいときに満足できる超ビッグサイズのアイス	14.9	18.7	11.0	19.5	15.5	15.5	20.5	18.0	8.0	7.0
贅沢な素材をふんだんに使った超高級アイス	14.4	14.4	14.4	12.5	12.5	17.5	15.0	17.0	11.5	15.0
一流のシェフやパティシエが監修したアイス	12.9	11.9	14.0	13.0	8.5	17.0	19.0	14.0	9.0	10.0
数十種類がセットになった、大箱・大袋のアイス	11.2	10.1	12.3	15.0	10.0	12.0	11.0	9.5	13.5	7.5
甘くない（甘みを抑えた）アイス	10.4	9.6	11.3	9.0	11.0	6.5	6.5	10.5	14.5	15.0
栄養素やビタミンなどが強化されたアイス	9.4	9.4	9.4	11.0	7.5	11.5	9.0	8.5	6.0	12.5
オトナのお酒に合うアイス	9.4	8.6	10.3	3.0	8.0	14.5	11.5	11.0	11.5	6.5
トッピングやフレーバーを自分で追加できるアイス	8.1	7.0	9.1	14.0	9.0	10.5	8.0	6.0	4.5	4.5
食物アレルギーの子供でも安心して食べられるアイス	7.3	8.1	6.4	7.0	9.0	10.5	8.0	4.5	5.0	7.0
食事代わりになる（1食分を補うカロリーのある）アイス	6.9	7.7	6.1	11.5	7.0	7.5	13.5	4.0	2.5	2.5
香辛料や野菜など今までにない素材を使ったアイス	5.7	6.3	5.1	8.5	7.0	8.5	6.0	3.5	3.0	3.5
キャラクターやアニメ・アイドルヒコラボしたアイス	3.9	3.3	4.4	7.5	5.5	5.5	4.0	3.0	0.5	1.0
毎月定額制で食べられるアイス	3.8	3.7	3.9	5.0	3.0	5.0	4.0	3.5	2.5	3.5
定期的に配達してくれるアイス	1.6	1.6	1.6	2.5	1.5	3.0	2.0	1.0	1.0	0.0
その他	0.9	0.7	1.0	1.5	0.0	0.5	0.5	1.0	2.0	0.5
特にない	22.3	25.9	18.7	19.0	22.5	22.5	14.0	25.0	26.0	27.0

アイスとの出会い・思い出は、楽しさやおいしさと結びついた大切な記憶！

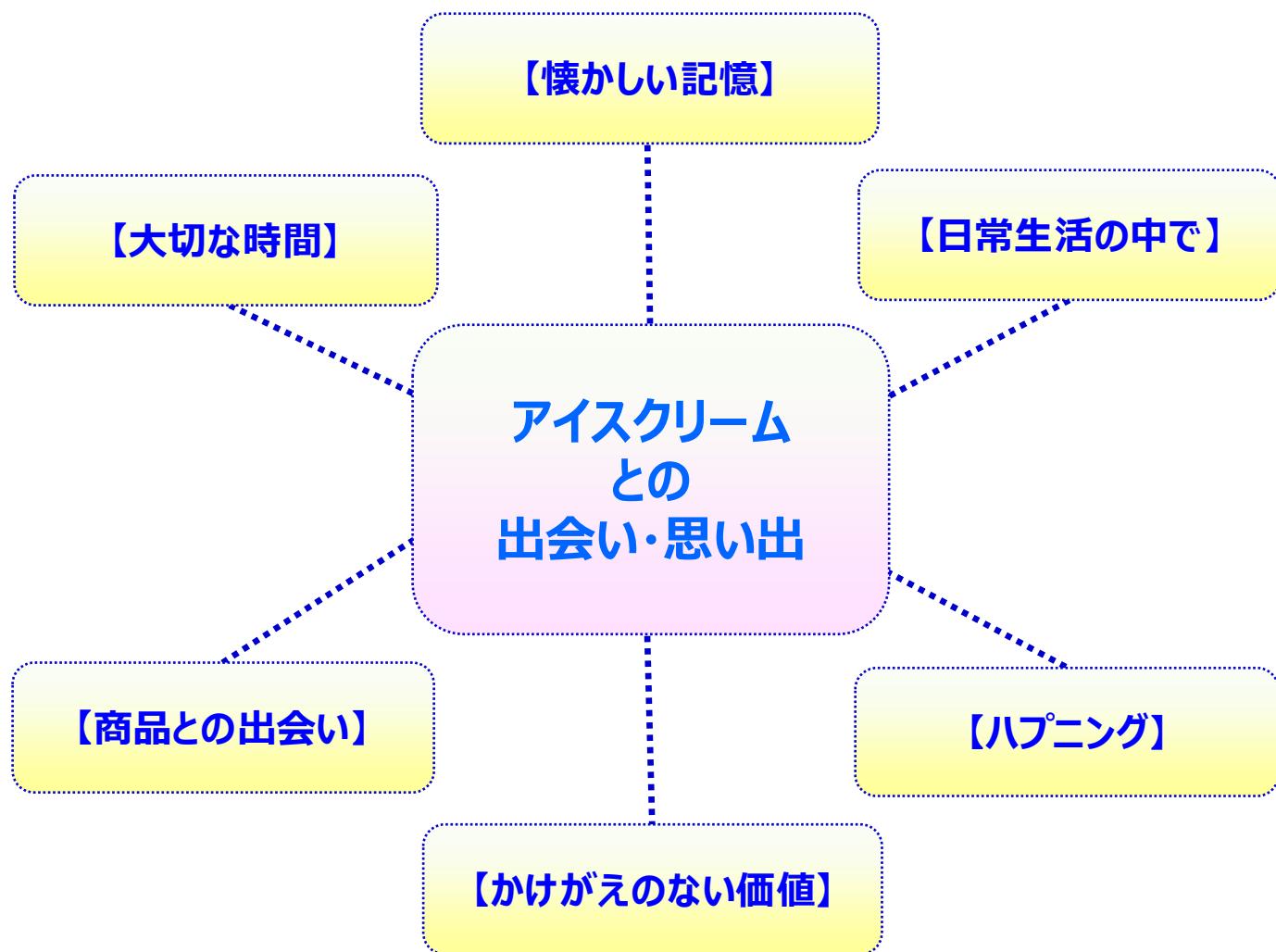
【アイスクリームとの最初の出会い・印象に残っている思い出】

多くの人が、アイスクリームの原体験・最初の出会いや、印象深い思い出を、エピソードとともに記憶しています。以下、寄せられた内容をまとめてみると、子どもの頃の懐かしい記憶や、家族や友人との大切な時間、日常生活の中で経験したこと、商品との出会い、ハプニングや失敗談、かけがえのない価値などが、心に残るものとなっています。これらのエピソードからは、アイスクリームが単なるスイーツ・デザートとしてだけではなく、世代を問わず、楽しさやおいしさと結びついた人々の大切な思い出の一つになっていることがうかがえます。多様な出会い・思い出とともにアイスクリームは、これから多くの人々の記憶に刻まれていくことと思われます。

Q24. あなたが覚えている、アイスクリームの原体験(最初の出会い・記憶)や、アイスクリームについて印象に残っている思い出は何ですか。具体的なエピソードがあれば、その内容も含め、ぜひご記入ください。

アイスクリームとの出会い・思い出

*次ページ以降に具体的な内容を掲載しています



＜創立60周年企画＞ アイスクリームとの出会い・印象に残る思い出



主な自由回答（一部要約あり）

【懐かしい記憶】

祖父母との何気ない日常を懐かしく思います（10代男性）

父の実家にお手伝いに行くとアイスを貰えていたのが嬉しくて、それが印象に残っている（20代女性）

子供の頃に熱を出したら、母親が食べさせてくれたのが気持ちよく美味しかった（40代女性）

幼稚園時代に食べた記憶が今でもあり、とにかく美味しかったと記憶している（70代以上男性）

子供の頃、10円を握りしめて駄菓子屋さんにアイスクリームを買いに行くのが樂しみだった（70代以上女性）

【大切な時間】

お金がないと言ってる友達と割り勘で一緒に食べました。美味しかったです（10代男性）

友達と学校帰りにアイスを食べてしゃべった時間が高校生活の思い出の1つ（10代女性）

何回もくじが当たっておばあちゃんともらいにいきました（40代女性）

小さい頃からアイスが大好きな弟に、奪われないように食べていたのが懐かしい（40代女性）

高校時代に昼食後、休憩スペースでアイスを食べながら友人たちと無駄話をした時間がとても楽しかったです。思い出深い、代えがたい記憶です（40代男性）

【日常生活の中で】

夏の冷房がガンガンに効いたリビングで食べるアイスが美味しい。夏の風物詩（10代男性）

スイミングスクールに通っていたときによく帰りに自販機でアイスを買っていた（20代男性）

寒い時にこたつに入りながら、温かいコーヒーと一緒に食べる濃厚なアイスクリームが大好き（30代女性）

給料日には高級アイスをたくさん買う（50代女性）

お風呂上がりのアイスは最高である（60代男性）

＜創立60周年企画＞ アイスクリームとの出会い・印象に残る思い出



主な自由回答（一部要約あり）

【商品との出会い】

今年の出来事で、コーン系のアイスは買わないとと思っていたが出会ってしまった。
味、食感、高級感がすばらしく、虜になり、リピート買いが増えてしまった（30代男性）

友達からチョコミントを勧められて買って食べたら、あまりにも美味しくてリピートした思い出がある
(40代女性)

田舎に帰省すると祖母がいつも出したバニラ味のアイスクリームが忘れない。今も思い出す
(40代男性)

子どもの頃、姉の誕生日に当時とても珍しいアイスケーキを食べ、その美味しさは忘れられません
(60代女性)

子どもの頃自転車で売りに来たアイスキャンディーの美味しさが忘れない（70代以上女性）

【ハプニング】

アイスクリームが溶けて下に落としたのを今でも覚えている（10代男性）

ファミリーパックのバニラアイスを一人で食べてお腹を下した（30代男性）

紅茶アイスを食べたら、紅茶が飲めるようになったこと（30代女性）

期間限定アイスのフレーバーをとても気に入ってしまうと、すぐに食べられなくなるので悲しい
(40代女性)

急いで食べてこめかみが痛くなった（70代以上男性）

【かけがえのない価値】

アイスクリームはなくてはならないもの 美味しいのでご褒美にぴったり（20代女性）

アイスは熱中症予防でたべてます 身体が冷えるので熱中症予防になります（30代女性）

つわりがひどい時に濃厚なアイスを食事代わりに食べて栄養を取っていた（50代女性）

家族との楽しい時間とセットになっていて、アイスクリーム＝幸せな思い出という印象があります
(50代男性)

リラックスできて気分転換に最高です（70代以上女性）



アイスクリーム白書 2025

2026年1月

一般社団法人 日本アイスクリーム協会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1丁目14番19号 乳業会館
<https://www.icecream.or.jp/>

この資料に関するお問合せ：Tel.03-3264-3104

★「アイスクリームの日」とは★

昭和39年（1964年）、東京アイスクリーム協会（当時）は、5月9日を「アイスクリームデー」と決め、都内の施設や病院などにアイスクリームを寄贈するほか、ヒルトンホテルでアイスクリームの祭典を開催しました。

以後、5月9日を「アイスクリームの日」として、毎年この日を中心に各地でイベントを実施し、アイスクリームのPRを行っています。